

研究機関名：国立大学法人三重大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和5年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数 (人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円）	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円）
ワクチン・新規モダリティ 研究開発事業（AMED）	1	2,500,000	2,500,000
合計	1	2,500,000	2,500,000

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

(研究代表者等への配分による研究力強化)

・研究代表者等へのインセンティブとして、競争的研究費獲得手当の支給及び研究費の配分を行うことにより、研究代表者等の更なる研究力強化に寄与する。

(全学の研究力の向上)

・全学の研究力の向上に資する経費として、科研費間接経費等のその他財源と一体的に活用し、特に若手研究者の育成を目的とし、海外渡航支援費などに充てる。

※なお、本学では上記③については申請の翌年度に④として執行することと定めているため、初年度はみなし運用となる。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.mie-u.ac.jp/social-coop/original-research/index.html>

※現在 HP の改修中のため、掲載場所は後日変更予定です